

令和 7 年 9 月 9 日

各関係大学長
各関係学部長 殿
各関係機関長

国立大学法人琉球大学
農学部長 内藤 重之
(公印省略)

教員の公募について（依頼）

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、本学農学部では下記の要領で教員を公募いたします。つきましては、貴機関の関係者へ周知方ご高配くださるようお願い申し上げます。

謹白

記

1. 公募対象：農学部・亜熱帯地域農学科
植物生産科学分野 教授 1 名（年俸制Ⅱ）
2. 専門分野：植物生産科学
3. 応募資格：
 - 1) 博士の学位を有する者
 - 2) 植物生産学を専門とし、学部及び大学院の教育と研究指導を担当できる能力を有する者
 - 3) 未利用資源を利用した地域循環システムに係わる熱帯作物の生産に関する幅広い知識・経験と研究業績を有する者
 - 4) 熱帯作物の環境耐性品種開発に関する幅広い知識・経験と研究業績を有する者
 - 5) 学部において、植物生産学、植物育種学、食・農・環境概論（分担）、植物開発学（分担）、基礎遺伝学（分担）、フィールド実習Ⅰ（分担）、植物育種学実験、植物開発学演習（分担）、亜熱帯地域農学演習（分担）、外国文献講読Ⅰ・Ⅱ、卒業論文Ⅰ・Ⅱ、情報科学演習（分担）、人口と食糧（分担）、大学院において、植物育種学特論、亜熱帯農学特論（分担）、農学研究の最前線（分担）、亜熱帯農学特別研究Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ、亜熱帯農学特別演習Ⅰ・Ⅱを担当できる者
 - 6) 10年以上の研究歴又は教育歴を有する者
 - 7) 鹿児島大学大学院連合農学研究科（博士後期課程）の主指導教員資格を得られる者（<https://homeugs.agri.kagoshima-u.ac.jp/faculty-members/examination/>）
 - 8) 着任後、科学研究費助成事業を含む外部資金に代表者として応募する者
 - 9) 本学部並びに全学の取組に積極的に貢献する者
4. 提出書類：
 - 1) 履歴書（別紙 1 参照）
 - 2) 最終学校の卒業（修了）証明書

- 3) 学位授与証明書（学位記の写しでも可）
- 4) 学術研究業績集計表（別紙 2 参照）
- 5) 主要学術研究業績の概要と現在取り組んでいる研究テーマの概要（別紙 3 参照）
- 6) 学術研究業績一覧（別紙 4 参照）
 - ① 業績リスト
 - ② 全ての研究論文等の別刷又はその写し
- 7) 研究指導実績の概要（別紙 5 参照）
- 8) 教育活動実績の概要（別紙 6 参照）
- 9) 教育・研究実績以外の実績概要（別紙 7 参照）
- 10) その他特記事項（別紙 7 参照）
- 11) 所見を求められる方 2 名の連絡先（氏名、所属、電話番号、電子メールアドレス）（別紙 8 参照）
- 12) 着任後の教育・研究に対する抱負（別紙 9 参照）

5. 応募期限：令和 7 年 10 月 22 日

6. 採用予定：令和 8 年 4 月 1 日以降の早い時期

7. 応募方法：

- 1) 上記提出書類（別紙 1～別紙 9）は、JREC-IN Portal Web の本求人公募ページの「添付書類」から Word 及び Excel ファイルをダウンロードして作成してください。
- 2) 上記提出書類は一つの zip ファイルにまとめ、JREC-IN Portal Web より提出してください。
- 3) 6) 学術研究業績一覧 ①業績リストについては Excel ファイルとし、その他は PDF ファイルとしてください。
- 4) 提出書類 6) ②の研究論文等の別刷についても、PDF ファイルとし、ファイル名は業績リストに記載する順番に番号（例えばII-1、II-2、…、III-1、III-2、…等）をふってください。

※JREC-IN Portal Web 応募を利用した応募ができない場合や応募書類の容量が制限を超える場合は、琉球大学人事企画課任用係（E-mail：jnninyo@acs.u-ryukyu.ac.jp）までご連絡ください。

8. 選考方法：応募者の提出書類について応募資格との照合を行うとともに、教育活動実績や研究指導実績の記述内容に基づいて教育・研究上の指導能力の評価を行います。さらに、書類選考通過者に対しては、面接（教育活動実績、研究指導実績、教育・研究の抱負等のプレゼンテーションを含む）及び必要に応じて模擬授業により選考を行います。なお、面接等に要する交通費は支給しませんので予めご了承ください。

9. 問い合わせ先：

琉球大学農学部 亜熱帯地域農学科 植物生産科学分野
教授 嬉野 健次 TEL 098-895-8748
E-mail u1969930@cs.u-ryukyu.ac.jp

10. 待遇：

雇用形態：常勤（1日7時間45分、週5日勤務、裁量労働制選択可）

給 与：経歴によって算定（国立大学法人琉球大学年俸制（Ⅱ）適用教員給与規程による）

<https://www.u-ryukyu.ac.jp/wp-content/uploads/2022/05/0f6902756dc18285402a309f5d732296.pdf>

諸 手 当：通勤手当、住居手当等（国立大学法人琉球大学職員給与規程（千原事業場）による）

<https://www.u-ryukyu.ac.jp/wp-content/uploads/2022/05/e5e9b12abfa7a0620f15996f1d8c4de5.pdf>

休 日：日曜日及び土曜日、国民の祝日に関する法律に規定する休日、年末年始（12月29日～1月3日）、その他特に指定する日

福利厚生：文部科学省共済組合に加入

11. その他：

- 1) 琉球大学農学部は、「亜熱帯地域農学科」、「亜熱帯農林環境科学科」、「地域農業工学科」、「亜熱帯生物資源科学科」の4学科で構成されています。このうち亜熱帯地域農学科は農林経済科学分野、植物生産科学分野、動物生産科学分野、農林共生科学分野の4分野から構成されています。植物生産科学分野では、亜熱帯地域に適応する農作物や未利用資源植物の開発及び持続可能な生産技術に関する研究を行っており、フィールドを活用した理論的かつ実践的な展開に関する専門知識の修得を目標に、学部及び大学院の教育・研究を行っています。今回の公募は、植物生産科学分野において環境循環農学の観点からのアプローチを強化し、有機農業を通じた地域資源の循環システムの構築を目指すとともに、本学の「地域共創プロジェクトチーム」（FoodX チーム）に参画し、研究・教育を推進できる人材の採用を目的としています。現在、植物生産科学分野は教授2名、准教授2名で構成されており、今回、新たに教授1名を公募します。
- 2) 琉球大学大学院農学研究科では、鹿児島大学大学院連合農学研究科（博士後期課程）の構成大学としても教育・研究指導を行っています。鹿児島大学大学院連合農学研究科については、公式サイト（<https://homeugs.agri.kagoshima-u.ac.jp/>）をご覧ください。
- 3) 琉球大学は、男女共同参画社会基本法の趣旨に則り、選考過程で研究、教育、管理運営等の職務遂行に必要とされる能力が同等と認められる場合には、女性を優先的に採用します。また、教員選考にあたっては、出産・育児・介護等に従事した期間について配慮します。ライフイベント等への各種支援情報の詳細については琉球大学ジェンダー協働推進室ホームページ（<https://gender.skr.u-ryukyu.ac.jp/>）をご覧ください。保育所情報など個別の相談は、ジェンダー協働推進室までご連絡ください。
- 4) 琉球大学の教員の定年は満65歳です。
- 5) 本学在職中は「国立大学法人琉球大学における業績評価に関する規則」に基づき、「1. 教育及び学生支援」、「2. 研究」、「3. 社会貢献」、「4. 管理運営」について業績評価の対象となります。
- 6) 提出書類に重大な虚偽があった場合や、採用時まで必要となる学位、資格等が取得できなかった場合は、採用を取り消す場合があります。

7) 琉球大学では、敷地内は全面禁煙としております。